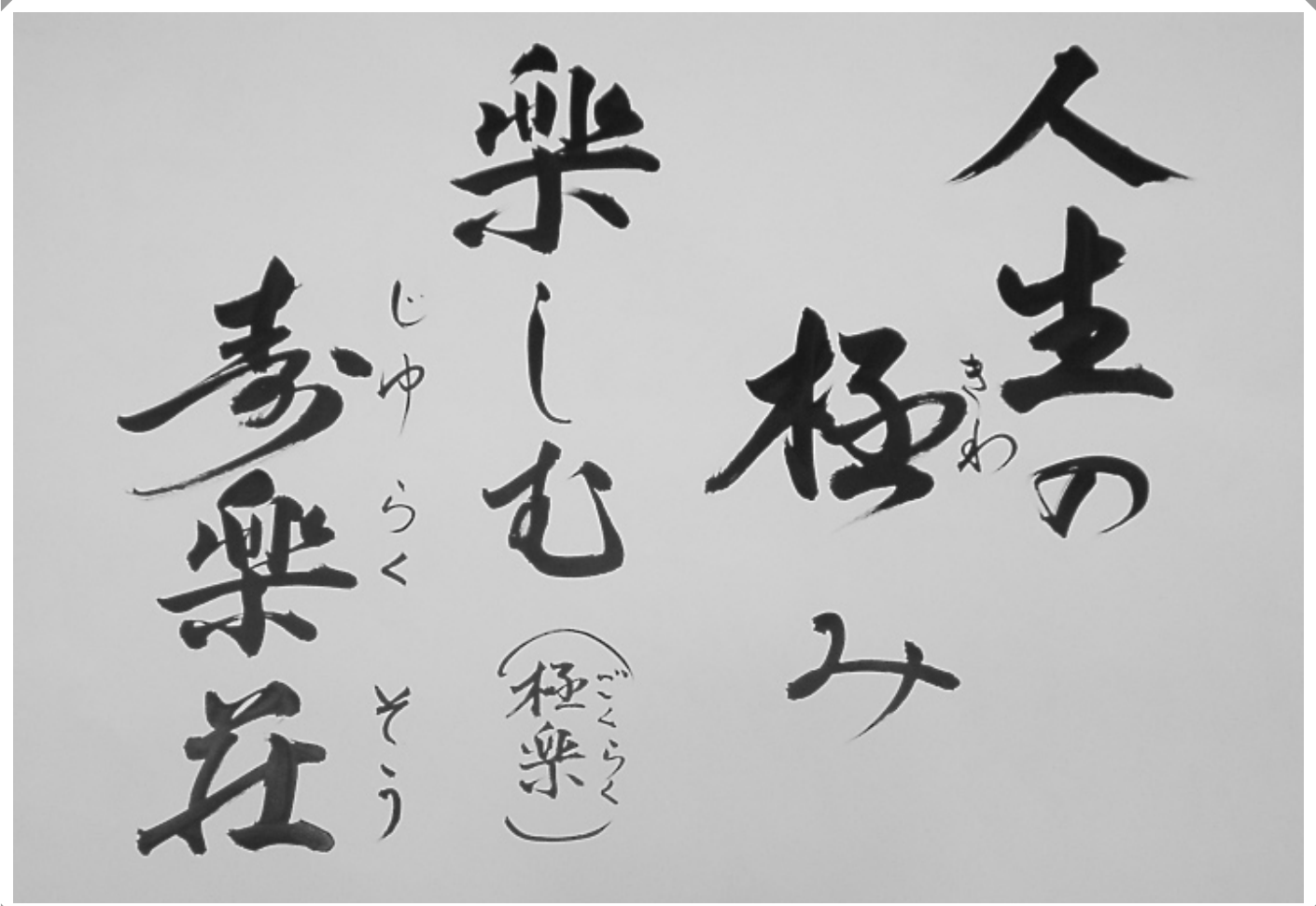


寿楽荘だより



発行：社会福祉法人 双葉会
 介護老人福祉施設 寿楽荘
 編集：広報委員会

〒198-0213
 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地
 TEL 0428 - 83 - 2338
 Fax 0428 - 83 - 3705
 E-mail : jjurakusou@futabakai.or.jp
 URL : http://www.futabakai.or.jp

黙董会長を偲んで

寿楽荘の創設者である社会福祉法人双葉会会長 周慶院廿一世佐藤黙董大和尚が七月八日午後九時享年八十歳をもって逝去されました。葬儀は八月二十一日・二十二日に千数百名の弔問を受け周慶院において厳粛に執り行われました。生前は保育園 特別養護老人ホーム 二施設 診療所の設立運営のほか、奥多摩町内に留まらず日本の福祉に尽力され、昭和六十二年に社会文化功労賞を受賞された以外にも、中国との文化交流においても多大なる貢献をされました。また、法人内においては各施設職員の間々にまで福祉とは何かを常に自分が見本となるべく身を持って示して下さいました。我々職員は有形無形に拘わらず黙董会長の残して下さったものを大切にしたいとあって一人一人は小さなものですが皆で協力し合いながら初心を忘れることのない福祉を目指していきたいと思えます。黙董会長は大変多くのものを寿楽荘にも残して下さいましたが、その中に数枚の書を頂いておりますので、今号より遺訓としてご紹介させて頂き、心から感謝申し上げますと共に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。寿楽荘一階の中央部分廊下にも掲示されております。毎月差替えを行っておりますので是非ご覧下さい。

敬老感謝祭

平成15年9月13日(土)に敬老感謝祭を開催致しました。式典中、寿楽荘施設長からのご挨拶申し上げましたが、日頃の感謝の意をこめてお祝い申し上げますと共に、改めて長寿の祝いの皆様をご紹介します。



小川双葉会理事長

ボランティア団体
「ターナーの会」の皆様には、お忙しいなか、盆踊り、寿楽荘 夢清苑敬老感謝祭に模擬店を出店して頂きましたこと、この場をかりまして御礼申し上げます。有難うございました。

奥多摩町
社会福祉法人奥多摩町社会福祉協議会
奥多摩町老人クラブ連合会
デイサービス 理美容美容店
社会福祉法人双葉会 氷川保育園



ましたこと、御礼申し上げますと共に名称のみご紹介させていただきます。(敬称略)

御礼申し上げます

寿楽荘長寿の祝い協力善行賞以外にも、次の各団体等より敬老金品を頂きました。

90歳以上・・・31名

武内ミネ殿(98歳)、鈴木おすわ殿(97歳)、三枝はつゑ殿(97歳)、松岡ミサヲ殿(96歳)、榎戸サワ殿(96歳)、加藤チヨ殿(95歳)、野崎英子殿(95歳)、三枝翁殿(95歳)、岡田さたの殿(95歳)、瀧口ナヲ殿(94歳)、須崎トク殿(94歳)、須崎ミツエ殿(94歳)、日吉寿太郎殿(93歳)、田中巴殿(93歳)、野崎ウラ殿(93歳)、勝本あさの殿(93歳)、福島鶴子殿(93歳)、澁谷かづゑ殿(92歳)、鈴木ヨシ子殿(92歳)、師岡ハナ殿(92歳)、鈴木ワカ殿(92歳)、山田ウメ殿(92歳)、長澤キヨ殿(92歳)、藤野ウメ殿(92歳)、志村チヨ殿(92歳)、岡部トリヨ殿(92歳)、島崎かづ子殿(91歳)、杉山チカ殿(91歳)、中村タネ殿(91歳)、若林キヨ殿(91歳)、村田篠殿(91歳)

90歳(卒寿)・・・6名

荒川きよ殿、平松花子殿、宮下美代子殿、池田フミ殿、海老沼つね殿、高木志ず殿、

88歳(米寿)・・・6名

佐田はつ子殿、増田さ津起殿、杉本玉枝殿、大澤ナカ殿、竹内コノ殿、丸目政子殿

80歳(傘寿)・・・16名

市川さだ殿、松本キヨ殿、戸田正義殿、樋口節子殿、戸川静子殿、岡部安広殿、高野セツ殿、藤井重太郎殿、田川萬之助殿、橋本新一殿、原島重生殿、小笠原ユキ工殿

77歳(喜寿)・・・7名

家村繁喜殿、蟹山久登殿、田村俊男殿、村松すじゑ殿、青木定明殿、吉村君子殿、天野兼雄殿、

70歳(古希)・・・9名

小川躬行殿、中村善次殿、渡邊幸子殿、森則雄殿、木下喜久枝殿、松本修一殿、大野千代子殿、佐久間洋子殿、中出喜久江殿



中央：三枝翁様
左：大館奥多摩町長
右：宇佐美奥多摩町社会福祉協議会長

町内入所四施設、男性最高齢者として三枝翁様に奥多摩町よりお祝いがありました。ご紹介させて頂きまことに、謹んでお慶び申し上げます。

お慶び申し上げます

節目の年齢をお迎えになられた方以外の方も含めお祝い申し上げます。末永くお健やかに過ごして下さい。また、協力善行賞(日頃様々なお手伝い)を頂いている皆様にも、この場をかりまして感謝申し上げます。



奥多摩町社会福祉協議会を通じて、古里友釣り研究会の皆様より鮎80匹を頂きました。

ありがとうございました

介護保険サービスの利用者負担軽減措置が拡充されました

利用者負担額軽減措置として実施している生計困難者対策及び介護保険法施行激変緩和対策のそれぞれの要綱が一部改正され、下記のとおり対象が拡充されましたのでお知らせいたします。

1 改正の内容

(1) 軽減対象者の世帯の年間基準収入額、1人世帯の場合120万円を140万円に緩和し、以下1人増えるごとに50万円を60万円にする。

(2) 軽減対象者の世帯の基準貯蓄額1人の場合60万円を120万円に緩和し、以下1人増えるごとに50万円を加えた額とする。

2 実施時期

平成15年 7月 1日

制度の利用やお問合せは、直接各保険者(当該区市町村介護保険係り窓口)へお願いします。

結核について (健康談話 その四)

介護老人福祉施設寿楽荘 医学博士 佐藤守雄

結核は古くて新しい病気である。江戸時代は労咳と言われていた。昭和二十年代半ばに有効な薬が出る迄は、不治の病と恐れられる国民病であった。これは戦中戦後にかけて食糧事情が悪く、空襲で家を焼かれ、狭い家に複数家族が同居する場合もあり、低栄養と家族内感染による発病であった。死因は重症肺結核、腸結核、腎結核、脊椎力リ工入、髄膜炎(幼児)等であった。その後薬により抑え込まれ、忘れ去られた如くであった。然し最近、学校、病院等で集団感染のニュースもあり、新しい病気でもある。

日本の結核は高齢者に偏在している。それは社会の高齢化が原因であるが、嘗て発病したが生き残った人達が高齢化し、体力、免疫力低下のため結核が再燃又は再感染し発病に至り、感染源となっている。七十歳代の者の感染率80% (二十歳代2パーセント)がこのことを示している。兎に角日本の結核は十万人対比で、35/37人(先進諸国の数倍)と恥ずかしい高レベルである。

昔結核の家系などと言われていたが、結核は結核菌による伝染病であり、これは家族内感染による発病であった。結核菌は空気感染(正しくは飛沫核感染)で広がる。開放患者(塗抹陽性)が咳やくしゃみ、会話をすることなどにより、菌を含む飛沫が飛び散る。飛沫から水分が蒸発し、微細な飛沫核となり、室内に浮遊する。これを吸う人は感染の危険がある。以上感染について主に述べたが、発病はまた異なる。

今回は発病、診断、治療について記す。



ピアガーデン



納涼盆踊り大会



スイカ割り(氷川保育園児来荘)



盆供養・彼岸供養



失くされてませんか？
 様々な落し物・忘れ物をお預かりしております。お心当たりの方は施設事務所に保管しておりますのでお問合せ下さい。
 写真にはありませんが、指輪(シルバー)もお預かりしております。
 尚、今回お知らせした落し物・忘れ物に關しましては、6ヶ月間(平成16年3月まで)を保管期間とさせていただきます。



ジャンパーには数本の鍵も入ってありました



編集委員紹介			
広報委員長	村木 事務主任	編集委員長	清水 介護主任
編集委員	青木 栄養士	編集委員	小川 事務主任
編集委員	坂本 介護主任	編集委員	中村 介護主任
編集委員	島崎 事務主任	編集委員	牧野 看護主任
編集委員	牧野 看護主任	編集委員	三富 介護主任
(編集委員 五十音順)			
上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。ご協力をお願いします。			
今後の行事予定 平成15年10月から平成16年1月迄(適宜変更あり)			
10月	11月	12月	1月
スポーツ大会	紅葉ハイク	忘年会	新年会
マス釣り	紅葉会	履物販売会	買物バス
湯豆腐会	果林・みかん湯	成道会	松湯
買物バス	衣料品販売会	買物バス	
菊湯		柚子湯	

訂正とお詫び
 寿楽荘だより第9号平成15年7月版1ページ『天然痘余話』に誤りがありましたので訂正しお詫び致します。
 (誤)健康談議 (正)健康談議